

女性の起業トータルサポート事業【滋賀県】

総事業費	5,851 千円
交付金額	2,981 千円

地域の実情と課題

①女性の社会参画を図るため兼業・副業を含め、多様な働き方の選択肢のひとつとして起業支援に力を入れていく必要がある。特にコロナ禍において、女性の雇用は大変厳しい状況が続いている。

・本県の起業者に占める女性の割合は、19%（約8,800人）で全国23位（全国平均19.3%）～総務省「平成29年就業構造基本調査」～

事業の特徴

「G-NETしが女性の起業応援センター」を中心に、起業に向けての心構えや基本的スキル習得から起業、起業後までの各段階に合わせ、他機関とも連携し、女性の起業を一貫して応援する。

①女性のチャレンジ・起業支援セミナー
セミナー／交流の場の提供／コワーキング・チャレンジオフィスの提供／オンラインでの相談／チャレンジショップ体験

②女性のためのオンラインマルシェ事業
オンラインマルシェに出店するための手法を学ぶ実践的なセミナー等の開催。

③女性の起業ポータルサイトの運営
女性の起業ポータルサイトによる情報の一元的な発信等により、個人のニーズに合わせて女性の起業を総合的継続的に支援する。

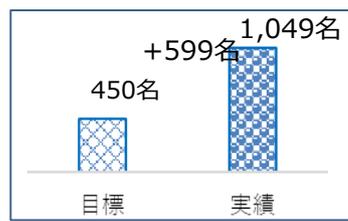
事業の効果

①女性起業者の支援ニーズをコーディネートし、個別の相談にも対応することができるオフィスマネージャーを設置することにより、総合的伴走支援を行うことができ、40名の新規起業および事業継続につなげることができた。

②起業についての学びの場を提供する際、参加者の抱える課題を解決するための内容で構成した結果、セミナーおよび交流会の参加者の満足度は全ての回において「非常に良かった・良かった」との評価が100%となった。

目的・目標

「女性のトータルサポート事業」利用者人数



利用者のニーズにあわせ、実施時期、実施内容を充分検討の上、適切な事業実施に努めるとともに、集客広報について、セミナー、交流会、コワーキング、相談等事業ごとに、チラシやSNS等を活用、ターゲット層により効果的な広報となるよう努め、より多くの参加者を獲得できた。加えて実施後のアンケートにおいても高い満足度を得ることができた。

連携団体

連 携 団 体	
官 民 連 携	滋賀県産業支援プラザ・県商工会連合会・ 県商工会議所連合会・日本政策金融公庫・ 商工会議所・商工会等
地 方 公 共 団 体	県内市町
交 付 金 事 業 間	滋賀の女性・元気・応援プロジェクト(cheer プロジェクト)の各事業

今後の課題

○ニーズに合わせたセミナーのテーマ設定が必要。

○オンラインマルシェ事業、ポータルサイトについては、様々な媒体を利用する等によりさらなる周知が必要。

○コワーキング、社会的課題への分野における起業など、従来の形で目的にとらわれない創業の増加にともない、支援ニーズは多岐にわたることから、他の支援機関とより一層の連携により、スタートアップ時等の適切な支援を行う必要がある。

事業の概要

女性の起業トータルサポート事業

①《オンラインマルシェ》 ②《オンライン相談》 ③《女性の起業ポータルサイト》 ④《女性のためのコワーキング・チャレンジオフィス》

①《オンラインマルシェ》 女性の起業オンライン相談

②《オンライン相談》

③《女性の起業ポータルサイト》

④《女性のためのコワーキング・チャレンジオフィス》

⑤《女性のチャレンジ・起業支援セミナー》 全16回開催 317名
 ・ビギナーコース（4回×2クール）、アドバンスコース（4回×2クール）
 ・参加者のニーズを踏まえ、キャリアデザインの計画づくり、マネープランの作成、SNSの活用等をテーマにセミナーを開催した。
 ・対象は、これから起業等を目指す女性等（定員毎回20名）

⑥《女性のためのビス・チャレンジ相談》 毎月2回開催 73名
 ・起業等を目指す女性に対して、活動段階（考え方の整理、事業プランの作成、企業の準備、NPO設立等）に応じ、専門家による情報提供やアドバイス、相談等の実施した。

⑦《女性の起業家交流会》 12月16日開催 78名
 ・起業に向けてチャレンジしたいと意欲を持つ女性の後押しをするため、先輩起業家から体験談やアドバイスを聞くとともに、県内各市町や商工会等が開催する起業塾の塾生や、起業支援家等との交流の場を提供した。

⑧《女性のチャレンジショップ体験》 7回開催 31名
 ・講座、相談の受講者を対象に、実際に起業する前段階として、専門家による支援のもと企画や販売、接客等の実践の場を提供した。

①《オンラインマルシェ》 合計482名
 ・コロナ禍においてイベントやマルシェの開催が激減する中、新たな販路としてのインターネットを通じた市場「オンラインマルシェ」に出店するための手法を学ぶ実践的なセミナー等を開催した。 キックオフセミナー90名 連続セミナー5回 120名
 チャレンジオンラインマルシェ 2回 232名 フォローアップ 2回 40名

②《オンライン相談》 オンライン相談 24回68名
 ・遠方の利用者、子育て中の利用者、感染症対策として、オンラインを用いて起業等を目指す女性に対して、専門家による起業に関する情報提供やアドバイス、相談等を行った。

③《女性の起業ポータルサイト》
 ・県内外の女性の起業事例や助成金などの情報、各地で開催される支援セミナーや相談会などの情報を収集し、発信する「女性の起業ポータルサイト」を立ち上げ、起業にチャレンジしたい女性や起業後さらにステップアップしたい女性が効率よく情報にアクセスできるように必要とする情報を一元的に収集・発信を行った。

④《女性のためのコワーキング・チャレンジオフィス》 開所全50回
 ・センター内の部屋を「コワーキング・チャレンジオフィス」として活用しフリー-WiFiを利用して起業準備等を進める場を提供。
 ・5月～3月の毎月5回程度、専任のアドバイザーによる指導助言を実施した。

⑤《女性のチャレンジ・起業セミナー》 ⑥《女性のためのビス・チャレンジ相談》 ⑦《女性の起業家交流会》 ⑧《女性のチャレンジショップ体験》

⑤《女性のチャレンジ・起業セミナー》

⑥《女性のためのビス・チャレンジ相談》

⑦《女性の起業家交流会》

⑧《女性のチャレンジショップ体験》